<u>デイリーレポート</u>

船長署名ファダン・

船名	大 島 丸		情	情報発信日時			20	025	年	10	月	29	日	12	時	00	分
現 在 位 置	航海中		時		分		相	そうしょう そくしゅ そくしゅ そくしゅ そくしゅ そくしゅ そくしゅ そくしゅ そくしゅ									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>N</td><td>/ S</td><td>Lo</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>Ε/</td><td>₩></td></lat.<>		-			N	/ S	Lo	ng.			-			Ε/	₩>
	停泊中	12	時	時 00 分			概位		岡田				司田港	港			
		<lat.< td=""><td>34</td><td colspan="2">34 - 47</td><td>7.5</td><td colspan="2">5 N/S</td><td colspan="2">Long.</td><td></td><td colspan="2">139 -</td><td colspan="2">23.3</td><td colspan="2">E / ₩ ></td></lat.<>	34	34 - 47		7.5	5 N /S		Long.			139 -		23.3		E / ₩ >	
	錨泊中		時		分		相	そ									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>N</td><td>/ S</td><td>Lo</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩></td></lat.<>		-			N	/ S	Lo	ng.			-			E/	₩>
	操業中		時		分			そだし									
		<lat.< td=""><td colspan="2">-</td><td></td><td></td><td>N</td><td colspan="2">/S Lor</td><td>ng.</td><td colspan="2">g.</td><td colspan="2">-</td><td></td><td>E/</td><td>₩></td></lat.<>	-				N	/S Lor		ng.	g.		-			E/	₩>
	観測中		時		分		相	死位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>N⁻</td><td>/ S</td><td>Lo</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩></td></lat.<>		-			N ⁻	/ S	Lo	ng.			-			E/	₩>
本船状況気象海象	針路:	-	度	船道	速:		_	k	κt	天候	:	() 				
	風向:	NE		風i	風速:		5.0 m		/s 視界:		: 7		浬				
	波高:	0.3	m	1 風浪階級		:	1			うねり階級		級:	1				
乗船者 状況	乗組員	現在員:			19	名		健康	状態	:		良好			不良	-	
		摘要:															
	生徒	現在員:			11	名		健康	状態	:		良好			不良	-	
		摘要:															
	指導教官	現在員:			3	名		健康	状態	:		良好			不良	-	
		摘要:															
	アト゜ハ゜イサ゜ー	現在員:			1	名		健康	状態	:		良好			不良	-	
	スタッフ	摘要:															

○本船動静

・28日15時55分岡田港入港

【学校側コメント】

昨日は16時に岡田港入港着岸になりました。八丈島辺りから神津島を超える頃まで西北西の強風域と なっていましたが、新島に並航する頃から次第に風は収まり始め岡田港入港時には穏やかな海況になり ました。振り返ると、僅か8日間の航海実習でしたが、前線の影響で底魚釣り実習の実習場所が鳥島から 海徳の場に変更になり、そして帰路では強風域の中での航海を経験しました。自然界の怖さと偉大さを体 験出来た8日間であったと思います。もう大島丸に実習生として乗船することはないと思いますが、この 船内生活と各実習は、それぞれの中でプラスになっていると思います。体験したことを活かして、成長の 糧として、下船後の学習や自身の進路に役立ててもらえればと思っています。白い船体の大島丸は君たち の実習船です。どこかで見かけたら気軽に遊びに来てください。